

NGO福岡ネットワーク機関誌 国際協力ニュース November 2018 Vol.129

Contents

P 2-3 「世界の今を知る」 P 4-5 「FUNNトピックス」

P 6 「加盟団体トピックス」 P 7 「イベント情報」



▲2005年の特定非営利活動法人の取得から14年目のFUNN。2018年の「アミカス記念祭」にて

特定非営利活動法人とは？

国際協力をやっている団体の名前を見てもみると、「特定非営利活動法人」とか「（特活）」という表記をよく見かけることがあります。でも、これって何か知っていますか？ 任意団体との違いは何でしょう？

「特定非営利活動法人」（※「特活」と略して表記されることも多いです。）は今から20年前に生まれました。今回はこの特活について、仕組みができた経緯やこれからについて、FUNNの理事でもある青山学院大学地球社会共生学部、高橋教授にお聞きしました。

（特活）を取得しようという方も、すでに関わりのあるという方もぜひご覧ください。

2ページより本文

読み解く Point





「特定非営利活動法人」を考える

高橋良輔

(特活) NGO福岡ネットワーク理事
青山学院大学地球社会共生学部 教授

個人名義で活動しなければ
ならなかつた

き彫りにしました。

「特定非営利活動法人」という仕組みができる前、市民団体を運営するには困難なことも多かつたのです。それは、市民活動を行う団体は任意団体に過ぎなかつたため、銀行口座の開設、賃貸契約、職員との雇用契約などを行う際、代表者の個人名義を使うしかなかつたためです。事業の受託や助成金の申請にも不利になることが多い、この問題を解決する制度の必要性が叫ばれることになります。

阪神・淡路大震災がきっかけに

この状況が変わるきっかけになつた

のは、日本のボランティア元年ともいわれる1995年でした。この年に起

きた阪神・淡路大震災では、救援活動に

多くのボランティアが参加し、その後も市民活動をリードしていく新たなリーダーが育つていきます。また大都市

直下型の巨大地震は、被災者同士の協力や地域社会のあり方、さらには在住外国人への支援や多文化共生といった

問題まで、日本社会の抱える課題を浮

き彫りにしました。
そうしたなかで、以前から市民による公益活動の重要性を訴えてきた「NPO研究フォーラム」や「市民活動を支える制度をつくる会シリーズ」はもちろん、法務省・経済企画庁等でも、市民活動団体に法人格を付与するための動きが加速します。1996年1月には、当時の与党だった自民党・社民党・さきかけが政策合意に基づいて「市民活動促進法案」の議員立法を目指すことになり、市民団体や各政党との意見交換も全国各地で開催されました。最終的には「市民活動」の内容が定義し難いという理由で名称こそ変わつたものの、1998年3月の参議院で「特定非営利活動促進法」が全会一致で可決されたのです。

第一条にはその目的がこう述べられています。「この法律は、特定非営利活動を行う団体に法人格を付与すること並びに運営組織及び事業活動が適正であつて公益の増進に資する特定非営利活動法人の認定に係る制度を設けること等により、ボランティア活動をはじめとする市民が行う自由な社会貢献活動としての特定非営利活動の健全な発展を促進し、もつて公益の増進に寄与することを目的とする。」

(特活) を取得するメリットは?

人として所轄庁に届け出をすることで社会的信用も得ることができます。
デメリットは?

ただし、特定非営利活動法人を取得するにもデメリットはあります。NPO法人として申請し、法人格を維持するためには、毎年、事業報告書や会計書類、名簿などを所轄庁に提出し、税金を納め、定款や役員に変更があつた場合にも届け出をし

なくてはなりません。さらに税制上の優遇措置が受けられる認定NPO法人になると、東京23区と全国20の政令指定都市にある1万7316のNPO法人を調査したところ、約12%となる2138法人が休眠状態でした。近年では、煩雑な手続きのために、本来の活動ができなくなまるようであれば、本末転倒と言わざるを得ないでしょう。ちなみにこのデメリットをカバーするため、各地のネットワークNGO等の団体がそのサポートを行っています。

2008年以降には、非営利団体は新たに一般社団法人・一般財団法人としても法人格を申請できるようになりました。NPO法人が基本的には特定の分野での活動になるのと比べ、一般社団法人は剩余金の分配が目的でなければ事業にはほぼ制限がなく、登記するだけで法人格を取得できます。しかも行政庁が法人の業務や運営全体について一律に監督しないため、ある意味ではお手軽な(?)法人格として、問題のある団体が取得していられる場合も見受けられます。

■著者：高橋良輔（たかはしりょうすけ）

1974年、東京生まれ。国際協力NGOセンター（JANIC）で調査研究・政策提言担当スタッフを務めたのち、佐賀大学文化教育学部・准教授を経て、2015年より現職。専門は政治理論・国際関係思想。現在、（特活）NGO福岡ネットワーク・理事、（認定NPO法人）地球市民の会・評議員、市民社会スペースNGOアクションネットワーク・共同代表、NGO外務省定期協議会・ODA政策協議会コーディネーター等も務める。

著書『政府の政治理論』（共著・2017年）

『国際規範はどう実現されるか』（共著・2017年）

『デモクラシーとセキュリティ』（共著・2018年）等。

【特定非営利活動の活動分野】



ると、東京23区と全国20の政令指定都市にある1万7316のNPO法人を調査したところ、約12%となる2138法人が休眠状態でした。近年では、煩雑な手続きを避けてNPO法人を解散したのち活動を続けていく事例や、NPO法人格を詐欺に悪用するために売買する事件も生じています。

今後、大事なことは、法人格の有無だけではなく、団体の活動実態や会計情報の公開性などに注目して信頼性を判断することです。市民団体も何のために法人格を取得・維持するのかあらためて考え、本来の活動に合った組織を作つて社会への説明責任を果たすことが求められています。

＜特定非営利活動法人を取得するために＞

【非営利組織であること】

特定の個人や法人その他の団体の利益を目的としていない非営利組織（Non-Profit-Organization）である場合にのみ、特定非営利活動法人（NPO法人）になる資格が認められます（第3条）。

【特定非営利活動とは】

「不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする」活動を指します（2条）。つまり、一部の人のためではなく、広く社会のためになる活動です。このため、特定の宗教や政治上の主義を広めたり、政党とその政治家や候補者を応援する活動はその対象から外されています（2条2）。

NPO法では、団体への参加と脱退に不当な条件を付けてはならず、役員報酬を受けとれる者も3分の1以下等と決められました（2条1）。こう書くと、NPO法人は一切の利益を得てはいけないと思う人もいるかもしれません。しかし実際に活動をしていくためには、事務所の賃貸料やスタッフの生活費、資料の印刷代や交通費などさまざまなお経費が必要です。そのすべてを無償ボランティアや会費・寄付金で賄うことは難しいため、NPO法人にも本来取り組むべき特定非営利活動以外に「その他の事業」で利益を得ることが認められています。

FUNN NEWS



- ①FUNNが目指すものを再確認できました!
 ②17個の達成目標。アナタとかかわりの深いものはどれですか?

SDGsとは『国連加盟193か国が2016年～2030年の間に達成するとした「持続可能な開発目標」のこと』

ワークショップを通して、自分たちの団体は達成目標のうち、どの分野を担当することになるのか?私たちができることは?あらためて目標を整理することで、活動を見つめなおすことができました。

「つながりあう世界と福岡SDGs実現のために私たちができること」をキヤツチフレーズに、11月18日(日)天神中央公園にて開催です!

SDGsの研修会が開催されました!

「地球市民どんたく」

2018年11月18日 (日) 10:00～16:00
 開催場所: 天神中央公園 (福岡市中央区天神1-1)
<https://chikyushimin.jimdo.com/>

九州のNGOの みなさーん!!

解決したい気持ちを形に変える
—九州のNGOの組織進化—

- <日程・内容>
 2018年11月17日(土)・18日(日)
 【第1回】活動意義の確認
 2019年1月26日(土)・27日(日)
 【第2回】組織が抱える課題の見える化
 2019年3月2日(土)・3日(日)
 【第3回】組織改革の検討
 2019年5月25日(土)・26日(日)
 【第4回】アクションプランの策定
 2019年7月6日(土)・7日(日)
 【第5回】アクションプラン実行宣言

お申込みはこちら
https://ngofukuoka.net/ngo_kenshu201820/

NGO等向け研修の オブザーバ募集

NGO福岡ネットワーク(FUNN)では、「解決したい気持ちを形に変える」をテーマとして、九州地域の国際協力NGOが更にパワーアップを目指す研修を行います。

この研修は、NGO団体ではないけれど、国際協力やNGO活動にちょっと関心があるかも?...という、個人やNGO以外の組織の皆さんにも気軽に聴講いただけるものとなっています。研修参加団体のお申し込みは終了していますが、今回オブザーバー枠を用意いたしました。この研修を通じて、国際協力NGOの活動に少し触れてみませんか?



NGO向けウェブサイト管理支援サービスはじめます

あなたのホームページ、こんな表示になってしまいませんか？



セキュリティを見直して、信頼されるホームページに！



FUNN NGO福岡ネットワーク

対応事例：

ホームページ更新方法の相談、SNS使いこなし術、ウェブサイトの常時SSL化支援など

TEL:092-405-9870 / <https://ngofukuoka.net/> (担当:住本)

アナタの団体のホームページ、「▲保護されていません」って表示されませんか？

「普段の活動が忙しくてホームページの更新までできない」「ウチのホームページが危険なサイトって表示される」「ホームページのアドレスをりつりつてのにしたい」こんなことってありませんか？

NGO福岡ネットワークでは、そんな団体さん向けに無料のウェブサイト相談サービスを始めました。九州地域を中心に出張対応も可能です。まずはご相談ください。

俱楽部FUNN報告



①発表するタティバンさん
②タティバンさん手作り!
ベトナムの揚げ春巻き
③美味しい料理に話もお
酒もすすみます

9月の俱楽部FUNNのゲストは、ベトナム人留学生のタティバンさん。急速に発展するベトナムの現状をお話してもらいました。

経済発展の著しいベトナムですが3年ぶりに故郷に帰った彼女が目にした光景は非情なものでした。ひとつは環境の悪化。川はゴミであふれ生活用水としては使えないくなってしまった。そして、急速な発展から取り残され学校に通えていない障害児たちの問題。ある国際協力活動に参加してから支援活動に興味を持った彼女はこの問題を解決すべく、将来の協力活動を見据えて日々を送っています。

実はタティバンさんには、夏の間、FUNNでインターーンをやってもらいました。研修プログラムの打ち合わせに立ち会いつもりたり、FUNNのウェブサイトを分析してもらったりと、眞面目に熱心に取り組んでくれました。この経験が今後の人生に生かしてもらえると事務局としても嬉しいです。

当団はタティバンさん手作りのベトナムの春巻きも。普段はなかなか聞けない海外の話に美味しい料理。参加者の皆さんにはお腹いっぱいになっていたときました。世界を『味』と『話』でつなぐ俱楽部FUNN。あなたもぜひご参加ください！

【俱楽部FUNN】

開催日：毎月第1金曜日 19:00～21:00 会場：福岡市博多区博多駅前3-6-1小森ビル4F福岡NPO共同事務所「びおとーぷ」内

参加費：一般 1,200円 / FUNN会員・加盟団体会員・学生 1,000円 食事メニュー：原田事務局長の手料理

定員：20名（先着順。料理の準備があるので事前にお申込みください）

次回の俱楽部FUNN情報はこちら <https://ngofukuoka.net/category/dubfunn/>



フレンズ国際ワークキャンプ(FIW) フィリピンキャンプ インタビュー

福岡の学生が中心となってワークキャンプを行っている、フレンズ国際ワークキャンプ(FIW)をご存知ですか? 今回、FUNNはフィリピンキャンプが終わったばかりという情報をキャッチ! 参加されたキャンパーにお話を聞いてみました! 今回お話を聞いたのは橋本さんと松本さん。FIWには参加して2年目です。

★参加者:8名

★滞在スケジュール:8/18~9/8の3週間

★活動スケジュール

1,2週目:前回の支援先(フィリピン共和国レイテ島タバンゴ市ヒマルコ村)のチェック・インタビュー

3週目:新しい支援先の村へ訪問

今回のキャンプの目的は?

今回のキャンプの目的は調査活動。次回のキャンプの際に支援する村を探すことがメインでした。現地の役場関係者に話を聞き、エンジニアとして協力してくれているロクロクさんと一緒に、支援先の村を訪問して支援先を決定します。

支援内容は水道環境の整備。調査から分かったことは、支援する村は生活用水の確保が困難であったこと。現地には山から流れてくる水と地下水がありますが、地下水は汚染されてしまって飲用にはなりませんので、飲み水は購入する必要があります。そこで、飲用にもできる水環境を整備して村人を支援するというのが活動になります。パイプなどの資材を調達し、ロクロクさん協力のもと設備を設置・工事します。活動中の宿泊先は公民館やホームステイ。現地の子供たちに日本語や日本の遊びを体験してもらいうべントも行ったりと、交流も盛んに行なわれたそうです。市長さんに会う予定がキャンセルになってしまったりとトラブルもあったようですが、地元の人の話を聞いて回ったりすることで、無事、次回のキャンプ先も決まりました。

現地に行って気づくこと

活動していると支援のあり方について気づくことが多いそうです。現地にはFIWCのほかにも水道整備を支援する団体がいるものの、支援内容は資金だけで、完全とは言えません。設置したはずの設備が故障してしまって使えなくなっているところを見つけることもあります。FIWCはそういった場所を修理するといったこともやっています。

また、今回のキャンプ中には前回支援を行ったレイテ島タバンゴ市ヒマルコ村の訪問も行い、現状のチェックやインタビュー調査も行ったそう。支援した施設がきちんと運営・管理されているか、現地の人々はそれについてどう思っているか。1度支援するだけで終わりではなく継続することの大変さにもキャンパーたちは気づくようです。

キャンパーの意識の変化

お二人をはじめとしたキャンパーの皆さんにどうしてFIWCに参加したのか聞いてみると、最初は「英語を勉強したい」「就職に有利になりそう」といった意見が多かったそう。しかしキャンプが終わってからは「村のために何かしたい」「次の活動のために、参加するみんなのために頑張りたい」という気持ちになったといいます。国際協力というと大仰に聞こえますが、身近な人を助けたい。その気持ちが広がっていくことがそのきっかけになるのだなど改めて思いました。その窓口となるFIWCの活動について、ぜひ皆さんに知っていただけたらと思います。

FIWC九州では、毎月第2金曜日に役員定例会を開催しています。

興味のある方は一度話を聞きに行ってみてはいかがでしょう?

FIWC九州

<https://fiwckyushu.jimdo.com/>



交流イベントを通して、村のみなさんの信頼を得ることができました

Event Information

FUNN周辺の"耳より" イベント情報



PP21ふくおか自由学校

11 / 17

ヤッホー！山から見える社会～環境、経済、政治を縦走すれば～

山ガール、ボルダリングや低山歩きといった名のもと、もはや流行でなく定番のカルチャーになった人気の登山。そんな山に魅せられた2人のゲストをお迎えして、登山の魅力を語ってもらいながら、山岳ライター（九州・山口の山雑誌「季刊のぼろ」）の裏話や、アウトドアショップである「パタゴニア」で働く事、伝えたいメッセージ等をお聞きします。また、自然の中に身を置くことで見えてくる環境、経済、政治などの社会問題を読み解きます。

■日時：11月17日（土）

開場18:00、開演18:30、終了21:00

■会場：ブックス・キューブリック箱崎店2F（福岡市東区箱崎1-5-14ベルニード箱崎）

■定員：50名

■参加費：1,000円+1ドリンク注文

*終了後に懇親会あり（参加費1500円・カレーと2ドリンク付・要予約）

■問題提起：米村奈穂さん、石津玉代さん

12 / 8 ~

天皇制の問題はどこ？暴力性をリアルに感じない世代からの問いかけ

さまざまな自然の脅威に左右されてきた人類は、一体どのように危機を乗り越えてきたのでしょうか。人々が危機をくぐり抜ける時にこそ、人を超えた何かが必要だったのかもしれません。昼は、宗教と音楽の関係性を文化人類学的フィールドからひもとき、夜は

「神話のふるさと」と称される宮崎県高原（たかはる）町祓川（はらいがわ）地区で夜神楽（夜19時から翌朝7時頃まで）を鑑賞するという、ちょっとびりハードめな民俗学的スタディーツアーです。

■日程：12月8日（土）～9日（日）

■内容：朝9時：天神・日本銀行（予定：福岡市中央区天神4-2-1）前集合～出発、14時：宮崎到着&講演会、16時：食事+温泉、19時：祓川神楽殿（宮崎県西諸県郡高原町蒲牟田）にて神楽鑑賞（途中で仮眠タイムあり）。2日目：17時頃福岡到着予定 ※変更の可能性もあります

■準備：寝袋（室内で使用。ない場合は貸出も可能）+毛布（神楽鑑賞時）等、極寒の中での鑑賞なので防寒着ご持参ください。

■定員：20名

■参加費：8,500円（バスレンタルなどの交通費、講演会代費含む）※各自飲食代別

詳細・お問い合わせ

<http://fukuokafreeschool.web.fc2.com/>

であると同時に私たち自身の課題です。そこで、福岡では毎年JICA九州などと共に「地球市民どんたく」を開催しています。国際協力・交流に対する市民の关心を高めるとともに、福岡で活動する団体間の相互ネットワークをつくるという目的について、一定の効果を上げてきました。地域発の国際協力・交流に対する取り組みのさらなる発展を図ります。

■日時：11月18日（日）

10:00～16:00

■開催場所：天神中央公園（福岡市中央区天神1-1）

<https://chikyushimin.jimdo.com/>

★FUNNの最新情報はFacebookでチェック！

この紙面をお読みのみなさん！ FUNNのFacebookはチェックされていますか？ イベント出展時の様子や、俱楽部FUNNの空き状況など、FUNNの最新情報を発信しています。

まだ「いいね！」していない方は、Facebookの検索欄に「funn.fukuoka」で探してみてくださいね！



★メールマガジン『Fun! Fan! FUNN!』では最新イベント情報を配信中！ぜひご登録ください

<https://ngofukuoka.net/mailmagazine/>



地球市民どんたく実行委員会

11 / 18

地球市民どんたく

国際協力や国際交流などにかかる団体が力を合わせて開催するイベントです。経済や環境など国際的な相互依存関係が強まっている現在、国際協力・交流への積極的な関わりは世界の課題

正会員団体 (28団体)

- *(特活)ISAPH
- *アジア開発銀行NGOフォーラム
- *(特活)アジア女性センター
- *(特活)明日のカンボジアを考える会
- *認定NPO法人 ACE
- *(特活)エスペランサ
- *(財)カンボジア地雷撤去キャンペーン
- *(特活)九州海外協力協会
- *コミュニティコミュニケーション・サポートセンター
- *債務と貧困を考えるジュビリー九州
- *佐賀NGOネットワーク
- *JVC九州ネットワーク
- *(特活)じやつど
- *NPO法人聖母
- *認定NPO法人ソルト・パヤタス
- *(特活)チェルノブイリ医療支援ネットワーク
- *認定NPO法人 地球市民の会
- *チベットを知る会
- *NPO法人トゥマンハティふくおか
- *国際協力NGO NESTEP
- *(特活)NICE(日本国際ワークキャンプセンター)
- *ネパール歯科医療協力会
- *(特活)バングラデシュと手をつなぐ会
- *バングラディッシュピルガゾン村診療所 実行委員会
- *PP21ふくおか自由学校
- *(財)福岡YMCA
- *フレンズ国際ワークキャンプ九州
- *モザンビークのいのちをつなぐ会

編集後記

NPO法人や(特活)ってよく目にしますが、どんな仕組みなのか、あんまりよく知らないという方も多いのではないでしょうか?

NPO法施行20周年の今、世界の今を知るでは改めて「特定非営利活動法人」を考えると題して、FUNN理事の高橋良輔さんに執筆していただきました(高橋さんいつもありがとうございます!)。ぜひご一読ください。(編集:多原)

FUNN 応援寄付 募集中!

2018年に、NGO福岡ネットワーク(FUNN)は設立から25周年を迎えました。25年前の福岡で、NGO活動に関わる人たちが横のつながりの重要性を感じてFUNNを作りました。これまで多くの方々のご支援により、福岡や九州を中心としたNGO間や他セクターとのネットワークの構築、地域のNGOや国際協力活動の活性化、市民の国際協力の参加促進等の事業を行ってきました。これまでご支援いただいた皆さま、本当にありがとうございます。

これからもFUNNは、NGOへのサポートや多様なネットワーク構築等により、地球規模課題の解決を目指していきます。25周年を迎え、特に国際協力のこれからを考えること、市民の皆様や他セクターとNGOを繋げることに注力し、そのための寄付を募っていきます。皆さまのご支援をどうぞよろしくお願ひいたします。

★会費・寄付の振込先

郵便振替口座名：NGO福岡ネットワーク 口座番号：01790-7-89478

※入会のお申込みにつきましては、下記連絡先までお問い合わせください。

TEL/FAX : 092-405-9870 Email : funn@ngofukuoka.net

会員の種類について

FUNNは、28のNGOがネットワークを作り、会員団体には資質向上のための学習会、広く市民の方々にはNGO活動をお知らせし、供に考える各種活動を行っております。その活動の一環として「国際協力ニュース」を発行し、会員の方には隔月郵送しています。FUNNには以下の会員制度があります。この機会にぜひご検討下さい。

- ◆正会員 団体 10,000円／1口:FUNNの目的に賛同して入会する団体
- ◆賛助会員 企業 30,000円／1口:FUNNの目的に賛同してそれを支援する企業
- ◆賛助会員 団体 10,000円／1口:FUNNの目的に賛同してそれを支援する団体
- ◆賛助会員 個人 6,000円／1口:FUNNの目的に賛同してそれを支援する個人
- ◆通信会員 3,000円／1口:機関誌の定期購読のために入会した団体や個人

福岡で活動する国際協力NGOのネットワーク

FUNN NGO福岡ネットワーク FUKUOKA NGO NETWORK (FUNN)

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前3-6-1 小森ビル4A 福岡NPO共同事務所「びおとーぶ」内
TEL/FAX : 092-405-9870 Email: funn@ngofukuoka.net URL: <https://ngofukuoka.net/>

◆◇NGO相談を受け付けています(外務省委嘱) ◆◇◆

*火～土 13:00～18:00 *日・月・祝…休み

*専用駐車場がありませんので、自動車での来所は、ご遠慮ください。

